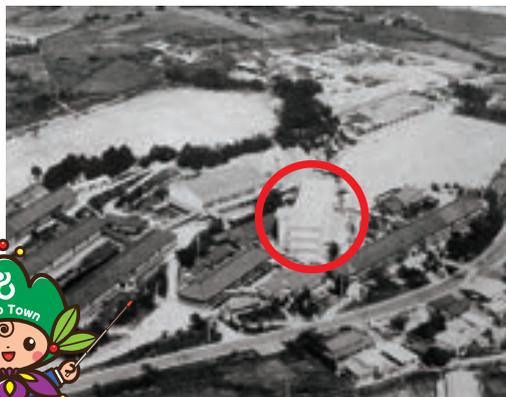


町制施行 50周年 カウントダウン



増改築工事により完成した校舎



現在の東郷小学校

令和2年4月1日に、町制施行50周年を迎える東郷町。「町制施行50周年カウントダウン」では、町の歴史を築きあげた多くの先人のため、町の歴史を築きあげた多くの先人のため、町の魅力を確認、再発見するため、町の誕生から50年間の歴史などを振り返ります。

人口急増に対応して続々と小学校が開校

本町の人口は昭和40年ころから上昇してきました。そんな人口増加に対応するため、昭和41年に東郷小学校の増改築工事により、初めての鉄筋コンクリート3階建ての校舎が完成しました。その後、40年代の半ばころには、人口増加率が県下第2位と言われるほどの急激な人口増加に伴い、昭和47年に春木台小学校、昭和48年に諸輪小学校、昭和51年に音貝小学校、昭和53年には高嶺小学校が相次いで開校しました。

セントラル開発ニュース

町民会館南側の道路について

今回は、現在工事中の町民会館南側の都市計画道路名古屋春木線がどうなるかについてご紹介します。

元の道路は、道路幅が約7mの歩道のない道路でしたが、区画整理事業区域内は、今回の整備により両側に歩道がついた幅18mの道路になります。

できあがった道路の傾きを小さくするため、全体的に道路の高さを上げながら整備を進めており、元の道路からは最大で約3m高くなる計画です(左写真参照)。

工事は、来年まで続く予定で、車線の切替えなどにより大変ご迷惑をおかけしておりますが、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。



↑工事中の都市計画道路 名古屋春木線



町民会館屋上より撮影 (10月16日時点)

◎問い合わせ セントラル開発課 ☎0561・56・0748